



〈第7号〉
平成26年11月号

萩市復興だより

～ 復興へ みんなの絆と 協力で ～

発行・編集
萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214

昨年、7月28日の豪雨災害から1年3ヶ月が経過しました。空が高く澄んだ青空の続く季節となりましたが、朝夕は寒さを感じるこの頃です。復旧・復興に向け進む、萩市東部の今を紹介します。

元気発信！“ふるさとまつり”開催

■■災害復興祈念「元気、発信！むつみの秋」■■

11月3日（祝）萩市むつみB&G海洋センター前庭で、「むつみふるさとまつり」が青空のもと開催されました。

ステージイベントでは、ご当地アイドルグループ「山口活性学園 アイドル部」をはじめ、自衛隊「山口維新太鼓」やむつみ神楽などが行われ、大変な盛り上がりとなりました。



山口活性学園「アイドル部」登場



「むつみの味覚」を満喫

また、災害復興を祈念して、来場先着500名にしし鍋が無料で振る舞われるなか、むつみ豚串や焼き鮎、いのししの焼肉など、むつみの味が楽しめる「むつみの味コーナー」には多くの方が集まり盛況となっていました。

■■つなごう絆 復興のエネルギーをまちづくりへ■■

当日は、須佐地域でも昨年の豪雨災害で中止となった「須佐地域ふるさとまつり」が、萩市須佐総合事務所駐車場を会場に開催され多くの人で賑わいました。

特設ステージでは「上三原田植えばやし」や「弥富龍神太鼓」地元住民出場「のど自慢大会」など、地域の皆さんからの元気がたくさん発信されました。



バルーン王国（パンパンとモモコ）



「もちまき」の様子

また、「美川憲一 そっくりものまねショー」や「ラッキー！ビンゴ大会」なども催され、会場内では須佐の「海の幸・山の幸」や須佐唐津焼・赤米リースなど特産品の出店があり、多くの人が交流する場となっていました。

最後は、須佐地域の各行政区や実行委員会・災害復興局から地域内外の皆さんに向け、復興祈念と支援感謝の気持ちを込めた「もちまき」が行われ、復興への想いが3万個の餅となって宙に舞いました。

むつみ農産物フェスタ

10月18日(土)むつみ農産物加工販売施設「萩・むつみの恵」と周辺施設で「むつみ農産物フェスタ」が開催されました。

“もっと知って、食べて、喜んで”をコンセプトに千石台だいこんを使った「だいこんギョウザ」や「おでん」、むつみ牧場の牛乳などの試食・試飲や販売が行われました。

雲ひとつない秋空の下「千石台だいこん」や「山口あぶトマト」など、むつみ特産品を求めて賑わう会場では「もちつき」も行われ、来場者へ振舞われていました。



むつみ特産品販売

復興のシンボル「ご縁ちゃん」誕生

被災地域とボランティアさんをつなぎ、地域に元気と笑顔が広がるよう“ご縁ちゃん”マスコットキャラクターデザインを募集したところ、沢山の応募がありました。審査をした結果、次のとおり決まりましたのでお知らせします。

最優秀賞

萩市立田万川中学校1年
安達 汐里 さん



ご縁ちゃん

～ 作品説明 ～

町全体が、花がいっぱいあって、明るい地域になってほしいので、お花のマスコットにしました。

～ メッセージ ～

水害があつて大変だつたと思いますが、被災されたみなさん頑張ってください。私も頑張ります。

元気賞

萩市立育英小学校4年
田中 友紀乃 さん

笑顔賞

萩市立育英小学校6年
廣兼 颯哉 さん

高齢者集団支援 交流イベント



高齢者世帯の方を対象に被災者・地域住民がともにつどい、心とからだのリフレッシュを図ることを目的に交流イベントを下記のとおり開催します。

当日は、会場までの送迎もいたしますのでお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

○田万川地域 【対象は70歳以上の独居世帯及び日中ひとり暮らし、75歳以上の高齢者世帯の方】

地区	イベント名	日時	会場
小川地区	ふれあい昼食会	12月2日(火) 午前10:00～	小川小学校体育館
江崎地区	ふれあい昼食会	12月4日(木) 午前11:00～	田万川保健センター

○須佐地域 【対象は70歳以上の独居世帯】

地区	イベント名	日時	会場
須佐地区	もちつき交流会	12月4日(木) 午前9:30～	育英小学校体育館
弥富地区	お正月集会(感謝の会)	1月15日(木) 午前中の予定	弥富小学校

各イベント詳細については、社会福祉協議会の各事務所にお問い合わせください。

【問合せ先】萩市社会福祉協議会 田万川事務所 TEL: 2-0277 須佐事務所 TEL: 6-2204

第4回 平山台まつり ～ まる^か果じり 平山台 ～ 交流ウォーキング



小川小児童の演技

当日は、萩市健康づくり応援隊の主催で「交流ウォーキング」が行われ、参加者や地域の応援隊の皆さん（42名）は、平山台の秋の実りを感じながら“千人塚”などをウォーキングで巡った後、平山台まつりの会場へのゴールとなりました。

その後、健康づくり応援隊の皆さんによる健康体操が披露され、まつり会場に“地域の元気”が届けられていました。

10月18日（土）小川の平山台で平山台果樹生産組合の主催により「第4回 平山台まつり」が開催されました。

澄みわたる秋空の下、まつり会場では平山台で生産された旬の果物の試食・販売、秋の実りが満載「みのり汁」の無料配布、ビンゴゲームやもちまきなど楽しい催しとともに、さわやかなひとときを満喫できる一日となりました。



交流ウォーキングの様子

江崎漁業さかな祭

11月3日（祝）、道の駅「ゆとりパークたまがわ」で「江崎漁業さかな祭」が開催されました。

会場では、地元漁師の伝統料理の「イワシの煮うり」や新鮮なお刺身が無料で振る舞われ、テント村では、「いかの沖漬」や「さざえめし」などが販売され大好評でした。新鮮な海の幸を求めて、約1300人が来場、大いに賑わいました。



来る11月23日（日）には、「道の駅収穫感謝祭」が開催されます。ぜひ、ご来場ください。

災害復興祈念スローガンについて

昨年12月に募集した復興標語から「災害復興祈念スローガン」として決定した6作品のひとつをご紹介します。

現在、むつみ総合事務所、高俣支所前に掲げています。

《むつみ総合事務所長賞》

“復興へ みんなの絆と 協力で”

むつみ中学校2年 中原としえ さん 作品
(学年等は、平成25年12月現在)



萩市高俣支所前

災害復旧工事の着手状況等について

市の管理する河川や道路及び農地・農業用施設など国・県の補助事業となる災害復旧工事については、概ね発注を終え、工事の着手など完成に向け事業を進めているところです。

また、水稻などの収穫期が終わり、農地等の復旧工事においても順次、工事着手が進むところです。

■土木・農地等災害復旧工事（補助事業）

区 分	全体件数 A	発注件数		着手件数(完了含む)	
		B	B/A	C	C/A
公共土木施設災害復旧	270件	267件	98.9%	166件	61.5%
農地・農業用施設災害復旧	474件	463件	97.7%	162件	34.2%
林業施設災害復旧	18件	18件	100.0%	17件	94.4%

※件数は災害査定の箇所数

(H26.10月末現在)



須佐地域（押谷川）



田万川地域（本郷原：農地）

《 お 知 ら せ 》

～ 家屋等解体に伴う廃棄物処理手数料の免除制度について ～

平成25年7月28日の豪雨災害により、被災した家屋（半壊以上）の解体に伴う廃棄物処理手数料を免除する制度については、平成25年度から引き続き、今年度も継続して実施しています。

この制度は、平成27年3月末までに解体済のものが対象で、事前に「廃棄物処理手数料の免除申請」が必要となります。ご不明な点がございましたら下記までご連絡（ご相談）ください。

【問合せ先】 萩市生活再建支援事業部（萩市災害復興局） TEL 08387-6-2213

発行：萩市災害復興局

TEL 08387-6-2214 FAX 08387-6-2218

生活再建支援事業部 TEL 08387-6-2213

都市基盤復興事業部 TEL 08387-6-2215

産業再生事業部 TEL 08387-6-2217